



式典の様子



式典終了後は、久しぶりに会った友人との再会を喜んだり、懐かしい顔ぶれが揃うたびに写真を撮ったりと、思い出に残る成人式になったようです。

最後に新成人を迎えた皆さんに、二十歳になった抱負を聞くと「誰が見ても恥ずかしくない大人になります」「保育士になって子どもたちを笑顔にします」「結婚して幸せになります」「地元を盛り上げるために多くのことを学んで雄武町へ帰ってきます」とそれぞれが夢に向かって歩んでいくという強い決意を見て取ることができ、その表情はとても晴れやかで、自信に満ち溢れていました。

令和3年11月28日、「令和3年雄武町成人式」が町民センターで新型コロナウイルス感染症の予防対策のもと挙行され、思い思いの晴れ着に身を包む男性10人、女性10人の合わせて20人が式に出席しました。

会場では、新成人の晴れ姿を見ようと保護者などが来場し、新たな門出を祝福しました。式辞では豊田教育長が「一度しかない人生で悔いを残さぬよう、夢や志を心に抱き、持てる力を思う存分発揮してください」と新成人を激励しました。

石井町長は、「一時は開催もあやぶまれたなか、無事に成人式が挙行され、皆さんの夢や希望にあふれた姿を拝見できてうれいです」と祝福の言葉を贈りました。

来賓からの祝福および激励のメッセージを受け、新成人代表の谷平優樹さんは「この予測困難な時代を担う一員として、できることを一つずつ積み上げていきます」と成人を迎えた決意を力強く述べました。

令和3年 成人式

